はじめに

「一目でわかる福島県の指標２０２６」を編集いたしました。

本書は、都道府県編、市町村編及び時系列編に分けて、人口、経済、福祉、教育など多方面から収集した様々な統計データをもとに、福島県や県内市町村の特徴を紹介しています。

都道府県編では、１００の指標により全国における本県の位置をわかりやすく示すとともに、グラフや関連指標によって、本県の状況をより詳しく表しています。

市町村編では、４６の指標から県内における地域ごとの実態がうかがえます。

また、時系列編では、本県の推移がわかるように、昭和４９年からの統計データを掲載しています。

なお、冒頭に、東日本大震災から１５年が経過した本県の現状を確認するため、「グラフでみる、ふくしまの現在地」を掲載しています。

近年、ビッグデータの活用、公共データのオープン化など、統計情報は大変注目を浴びています。令和４年度よりスタートした福島県総合計画においても、根拠に基づく政策立案（EBPM）の考え方を重視し、統計情報などを積極的に活用しながら、実効性の高い事業の企画立案につなげることとしています。

この一書を、本県の持つ特徴や現状を理解いただく一助として御利用いただくとともに、統計への理解を深めていただければ幸いです。

最後に、刊行にあたり、貴重な資料を御提供いただきました関係機関の皆様に厚くお礼を申し上げます。

令和８年３月

福島県企画調整部長